

阿南工業高等専門学校		開講年度	令和05年度 (2023年度)		授業科目	情報処理演習	
科目基礎情報							
科目番号	1713101		科目区分	専門 / 必修			
授業形態	演習		単位の種別と単位数	履修単位: 2			
開設学科	情報コース		対象学年	3			
開設期	前期		週時間数	前期:4			
教科書/教材	/基礎からのサーブレット (JSP、ソフトバンク)						
担当教員	福田 耕治,竹内 祐介						
到達目標							
1.文書を適切に情報発信できる。 2.サーブレットやJSPに関する開発方法を説明できる。 3.簡単なWEBアプリケーション作成できる。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		最低限の到達レベル		
到達目標1	効果的な文書を作成することができ、適切に情報発信できる。		文書を適切に情報発信できる。		文書を適切に情報発信できない。		
到達目標2	サーブレットやJSPに関する開発方法を説明でき、有効な利用ができる。		サーブレットやJSPに関する開発方法を説明できる。		サーブレットやJSPに関する開発方法を説明できない。		
到達目標3	簡単なWEBアプリケーション作成ができ、WEBアプリケーションの仕組みを説明できる。		簡単なWEBアプリケーション作成ができる。		簡単なWEBアプリケーション作成ができない。		
学科の到達目標項目との関係							
学習・教育到達度目標 D-1							
教育方法等							
概要	情報を処理するプロセスを通して、問題を体系的に処理する基礎能力をつける。						
授業の進め方・方法							
注意点	課題が多くあります。レポート提出は期限を守って提出してください。						
授業の属性・履修上の区分							
<input type="checkbox"/> アクティブラーニング		<input type="checkbox"/> ICT 利用		<input type="checkbox"/> 遠隔授業対応		<input checked="" type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容	週ごとの到達目標			
前期	1stQ	1週	1.HTML言語	1-(1)HTML (HyperText Markup Language) を理解し、説明できる。 1-(2)タグを用いてホームページを作成できる。			
		2週					
		3週					
		4週					
		5週					
		6週	発表会	ホームページを作成して発表できる。			
		7週	2.XML言語	2-(1)XML (Extensible Markup Language) を理解し、説明できる。 2-(2)要素 (element) と属性 (attribute) について理解し、データの作成ができる。			
		8週	【中間試験】				
	2ndQ	9週	3.サーブレット	3-(1)TOMCATと開発方法とサーブレットの概略について説明できる。			
		10週					
		11週		3-(2)サーブレットによるWEBアプリケーションを作成できる。			
		12週	4.JSP	4-(1)サーブレットの違いと概略を説明できる。 4-(2)JSPによるWEBアプリケーション作成を作成できる。			
		13週					
		14週					
		15週	発表会	WEBアプリケーション作成し発表できる。			
		16週	【期末試験】 【答案返却】				
モデルコアカリキュラムの学習内容及到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週		
専門的能力	分野別の専門工学	情報系分野	その他の学習内容	メディア情報の主要な表現形式や処理技法について説明できる。	4		
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	50	0	0	0	25	25	100
基礎的能力	25	0	0	0	10	10	45
専門的能力	25	0	0	0	15	15	55

分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0
---------	---	---	---	---	---	---	---